

リア王（上・下）（1983）

KING LEAR

メディア TVM

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス

時間 162分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

Ｌ・オリヴィエによる「リア王」と聞くだけで、ファンにとってはたまらないものだろうが、この作品の出来はそう大した物ではない。確かに各役者たちの魅力も十分に演技だけをみると良い作品とも感じるのだが、結局は舞台劇の延長で、TVMの粋を脱してない。よく出来たNHK大河ドラマと言う感じで、原作を忠実に再現したというだけの作品。自らの愚かさにより、娘たちに裏切られ朽ち果てた王リア。その悲しみに満ちた人生を描いた悲劇。年老いた王リアは引退するにあたり、三人の娘に財産を委ねるべく自らに対する愛情を確かめようとした。長女、次女は共に言葉巧みにその愛を表現したが、正直な末娘は言葉に表せるようなものではないと告げる……。

【クレジット】

監督	マイケル・エリオット	Michael Elliott
原作	ウィリアム・シェイクスピア	William Shakespeare
出演	ローレンス・オリヴィエ	Laurence Olivier
	ジョン・ハート	John Hurt
	ダイアナ・リグ	Diana Rigg
	アンナ・コールダー＝マーシャル	Anna Calder-Marshall
	ジョン・コーディング	John Cording